

平成23年6月27日

**御客様 各位**

株式会社 ハーベス

≪www.harves.co.jp≫

〒330-0061

埼玉県さいたま市浦和区常盤9-21-14

(パークサイドカクヤビル6F)

常務取締役 中山 卓也

≪御問合せ≫

電話: 048-824-2821

FAX: 048-824-2826

E-mail: drysurf.hi-lube@harves.co.jp



## **【弊社製品の‘模倣品(偽物)流通’に関する重要なお知らせ】**

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。さて 弊社製品の流通等に関し重大な問題が発生致しました。下記の通り報告致しますので、お手数をお掛け致しますが、ご対応賜りたく御願ひ申し上げます。

敬 具

(記)

### ≪重要なお知らせ≫

2011年6月に入り、弊社「**DRYSURF**」の**【模倣品】**が‘中国内’に於いて複数流通している事が確認されました。つきましては、以下の通り報告致しますので、御確認のうえご対応の程御願ひ申し上げます。

### ≪模倣品の特徴(2例を確認)≫

#### ①. 純正缶を再利用した物

- ・缶・・・純正缶を洗浄し再利用しております。(全体的に微細な歪み、微細な塗装等の剥離及び微細な腐食が内外に見受けられ、更に缶底のシリアルナンバーが消えかかり不鮮明でした。)
- ・ラベル(品番/lot)・・・模倣ラベルが貼られております。(紙質は繊維が荒く、テリが強く出ています。更に、文字フォントが異なり、存在しないlot番号が記されておりました。)
- ・中身・・・基本的に低レベルな模倣品です。(溶剤はコピーされておりますが、洗浄廃液又は再生溶剤状の質の悪い液が使用されており、有効成分はコスト優先の処方と作り込みがなされておりました。)
- ・ダンボール・・・模倣品が使用されております。(デザインはスキャンされておりますが、ゴム版を使用している為、輪郭等が潰れて滲んでおります。更に、抜き型の形状が異なり、材質も粗悪な物が使用されておりました。)

#### ②. コピー缶を使用した物

- ・缶・・・コピー缶を使用しております。(同一寸法でデザインもスキャンされておりますが、良く見ると全体的にやや形状が歪んでおり、胴の溶接が荒く且つ同溶接部に防錆目的の‘帯状のクリアー塗装’がなされておりました。また、キャップのローレットが斜めに刻まれており、同プロフィールもやや曖昧な形状でした。更に缶底にシリアルナンバーが印字されておりました。)
- ・ラベル(品番/lot)・・・模倣ラベルが貼られております。(紙質が悪く、テリが出ています。更に、文字フォントが異なり、存在しないlot番号が記されておりました。)
- ・中身・・・基本的に低レベルな模倣品です。(溶剤はコピーされておりますが、再生溶剤状物が使用されている様であり、有効成分はコスト優先の処方と作り込みがなされておりました。)
- ・ダンボール・・・現品確認は出来ておりませんが、模倣品が使用されているものと判断します。



《弊社の模倣品対策(案)》

- 1). キャップに【封緘紙】を貼り、封印する予定で御座います。(現在、デザイン及び構成を検討中です。) 同【封緘紙】は、「HI-LUBE」にも流用する予定です。
  - 2). 金口に圧入している「中栓」を、つまみポリ栓(プルトップ方式状の中栓)に変更し、開封確認が出来る様に考えております。(耐圧、耐溶剤蒸発及び耐薬品性試験に入りました。)
- ※. 上記対策を、シングル又はダブルで【7/20以降の製造分】に施す予定で準備しております。

《御願い》

- i). 正規ルートからお買い求め下さいませ。 模倣品(偽物)は、基本的に「中国ローカルルート」へ変更なされた時に発生しており、低価格目的故のルート変更が原因になっております。
- ii). 使用済容器は、再使用出来ない様に処理(貫通穴/潰す、等)して下さいませ。 容器の再利用が出来なくなると、【真贋判定】が楽になると考えます。
- iii). お手持ちの製品に疑義を御感じの場合。 ‘品番ラベル/キャップ/缶胴溶接部/缶底’等の写真を添付のうえ、購入先情報と合わせてお知らせ頂けると幸いに存じます。

以 上